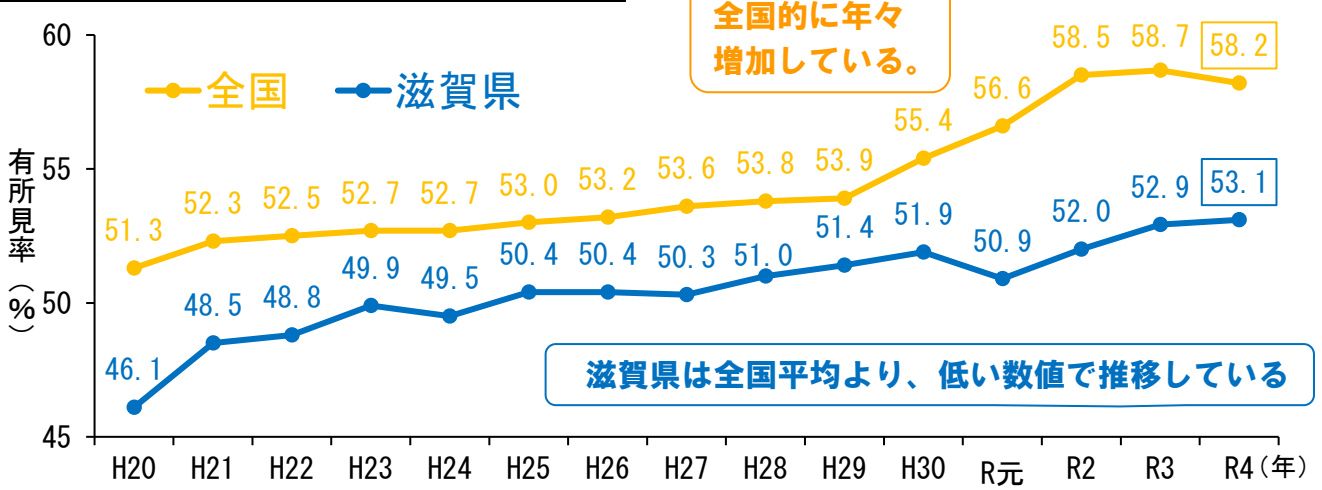




# 滋賀県の労働衛生の現状

令和5年9月  
滋賀労働局

## 1. 定期健康診断（一般） 有所見率の推移

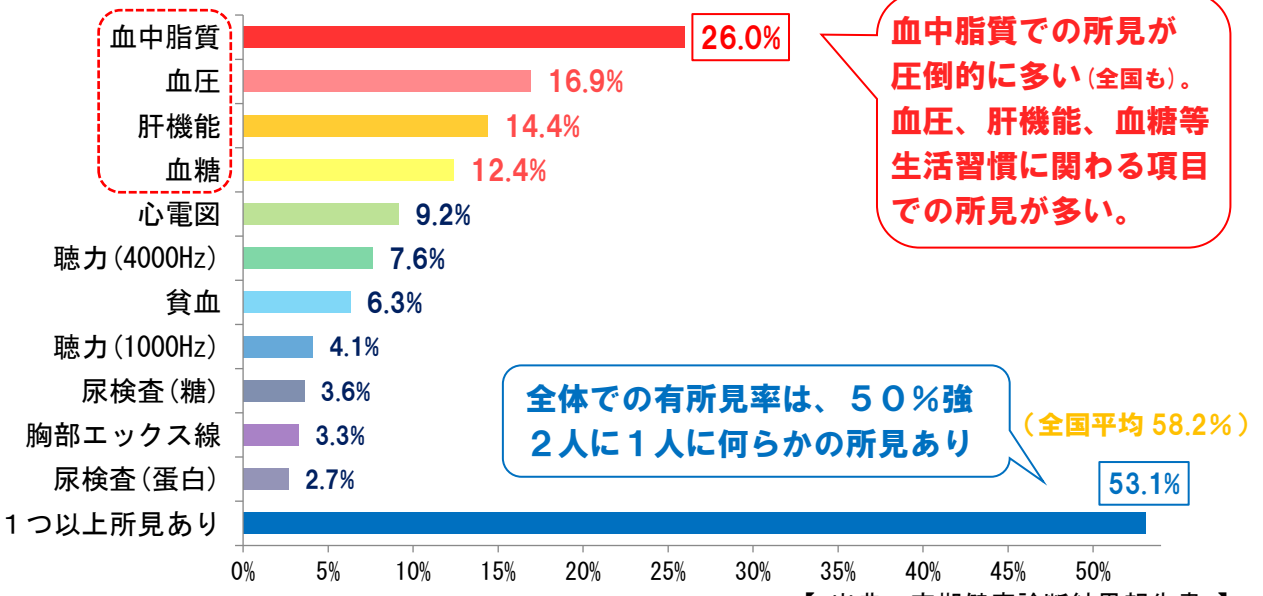


全国的に年々増加している。

滋賀県は全国平均より、低い数値で推移している

【出典：定期健康診断結果報告書】

## 2. 定期健康診断（一般） 項目別の有所見率



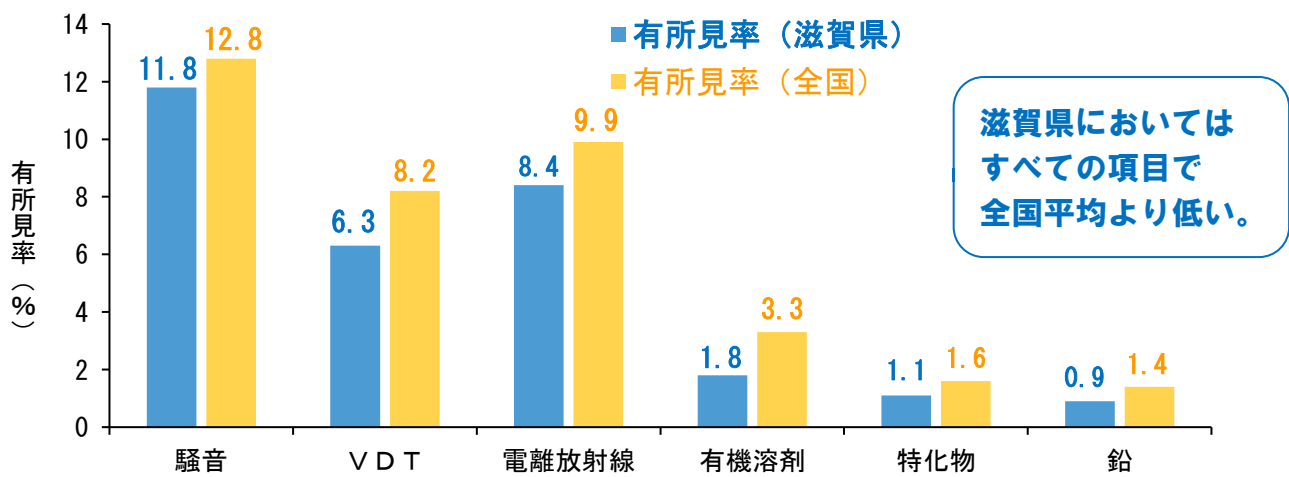
血中脂質での所見が圧倒的に多い(全国も)。血圧、肝機能、血糖等生活習慣に関わる項目での所見が多い。

全体での有所見率は、50%強 2人に1人に何らかの所見あり

(全国平均 58.2%)

【出典：定期健康診断結果報告書】

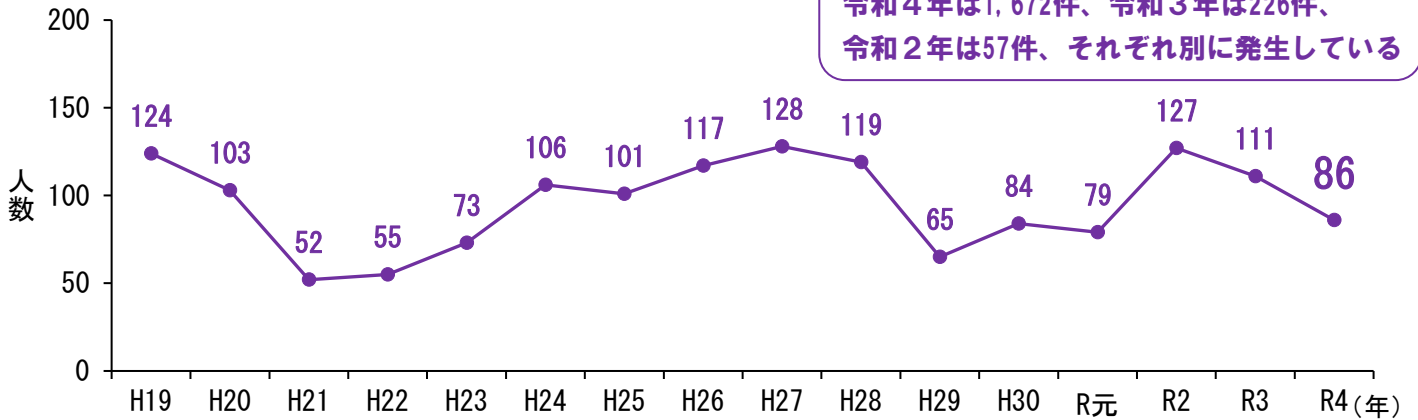
## 3. 特殊健康診断 主な項目別の有所見率



滋賀県においてはすべての項目で全国平均より低い。

【出典：定期健康診断結果報告書】

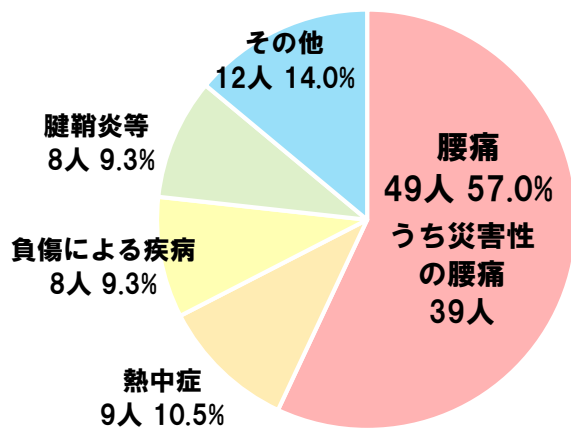
#### 4. 業務上疾病の推移（新型コロナウイルス感染症を除く）



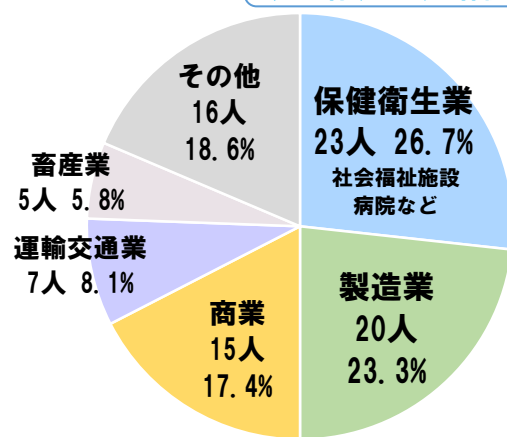
新型コロナウイルス感染症による業務上疾病が、令和4年は1,672件、令和3年は226件、令和2年は57件、それぞれ別に発生している

【出典：労働者死傷病報告（様式第23号）】

#### 5. 業務上疾病 種類別の発生状況（新型コロナウイルス感染症を除く）



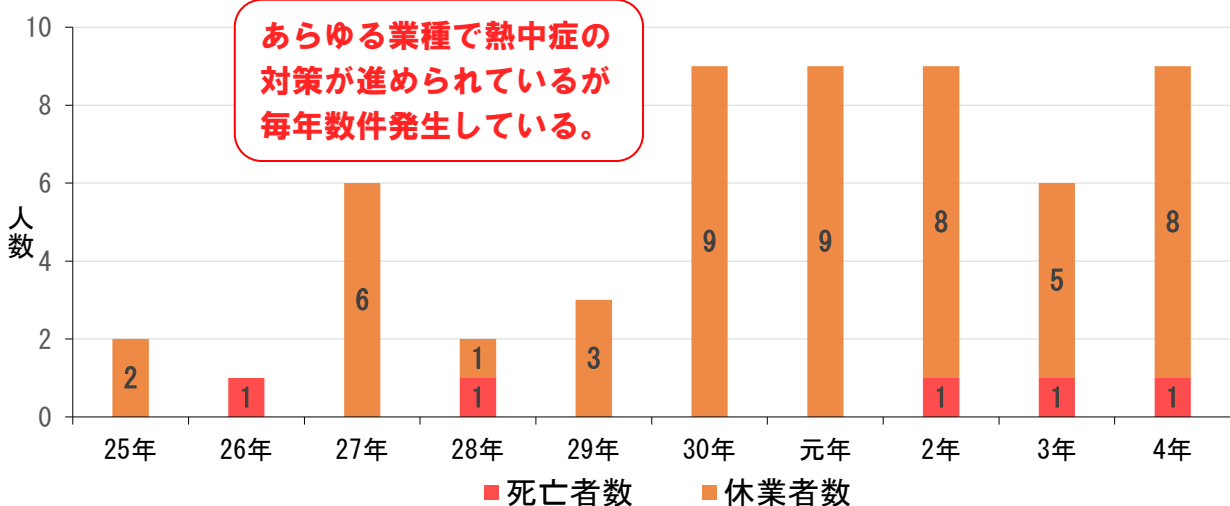
#### 6. 業務上疾病 業種別の発生状況（新型コロナウイルス感染症を除く）



新型コロナウイルス感染症 1,672 件のうち 1,546 件 (92.5%) が保健衛生業で発生

【出典：労働者死傷病報告（様式第23号）】

#### 7. 熱中症の推移



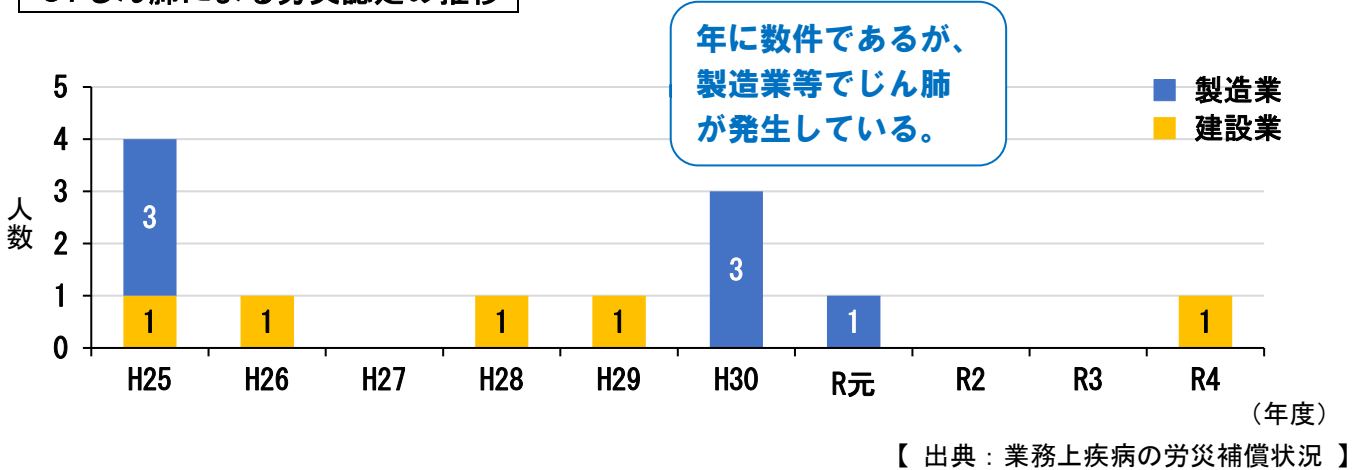
あらゆる業種で熱中症の対策が進められているが毎年数件発生している。

【出典：労働者死傷病報告（様式第23号）】

### 8. 化学物質による中毒・薬傷災害の推移



### 9. じん肺による労災認定の推移



### 10. 振動障害による労災認定の推移



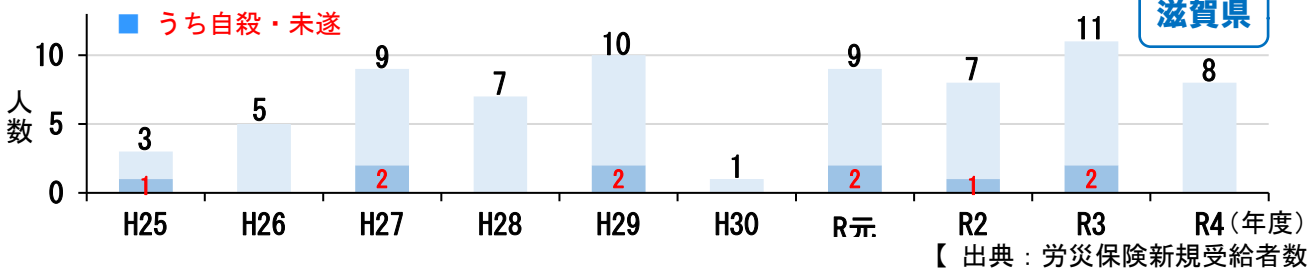
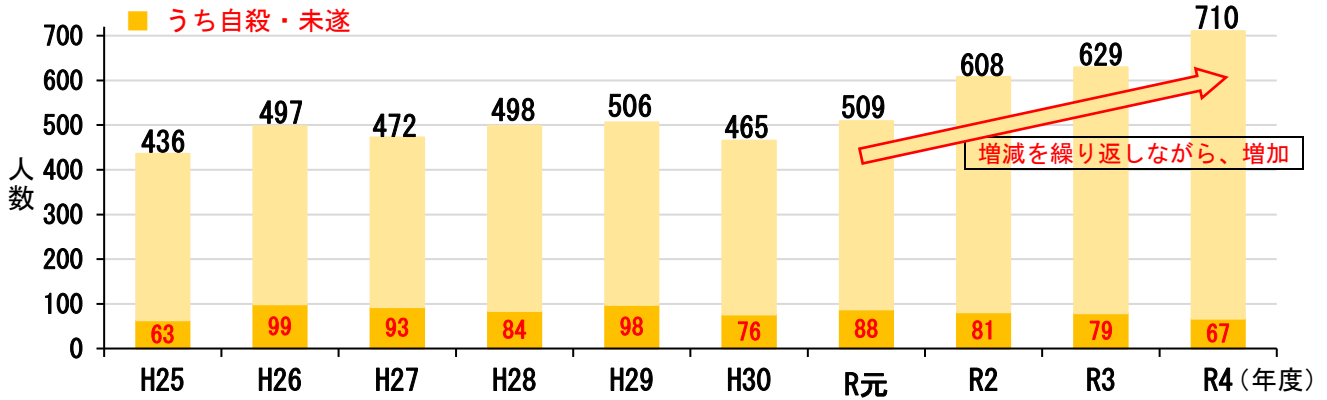
参考 滋賀労働局「第14次労働災害防止推進計画」



重点とする健康確保・職業性疾病対策

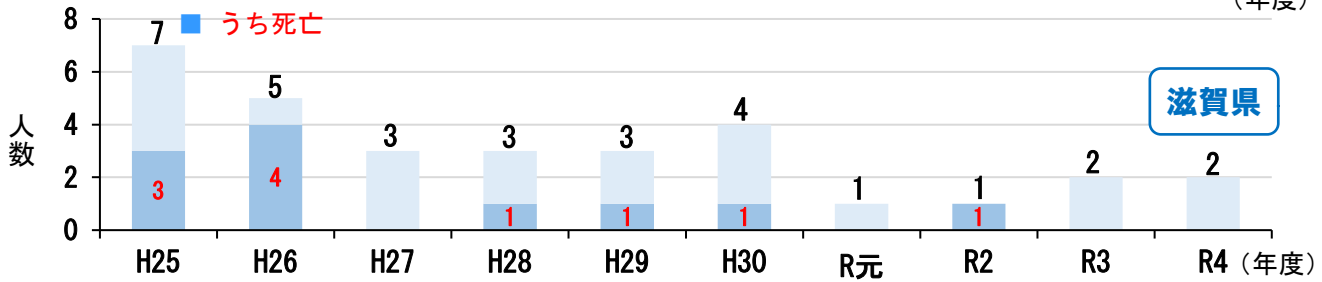
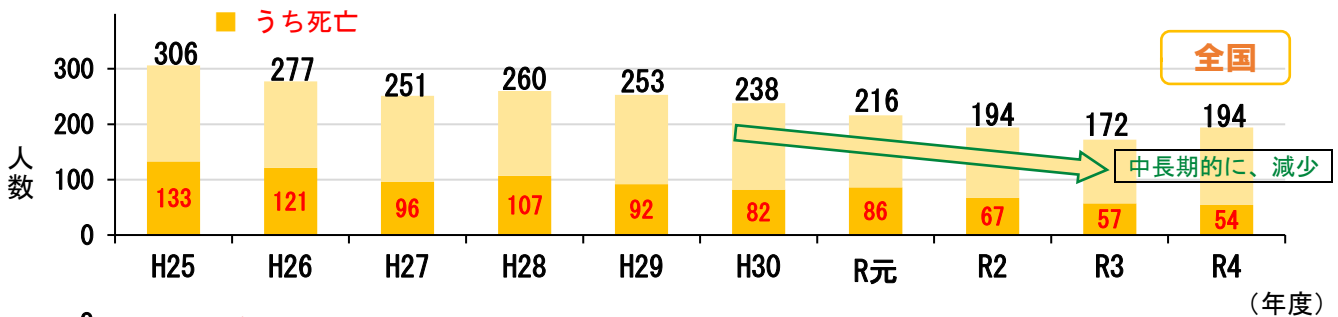
- ① メンタルヘルス対策
- ② 過重労働対策
- ③ 化学物質対策
- ④ 電離放射線対策
- ⑤ 腰痛対策
- ⑥ 熱中症対策

### 11. 精神障害による労災認定(支給決定)の推移 (上：全国, 下：滋賀県)



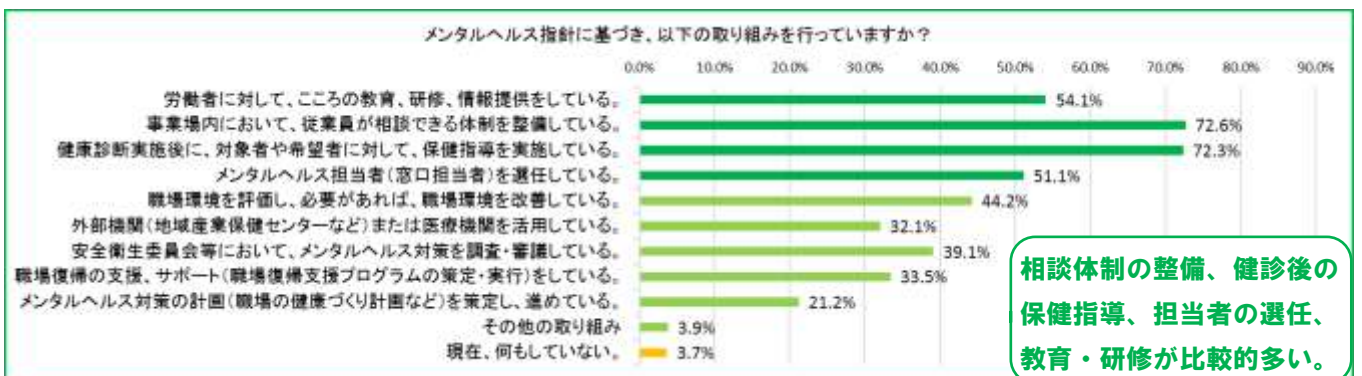
【 出典：労災保険新規受給者数 】

### 12. 脳・心臓疾患による労災認定(支給決定)の推移 (上：全国, 下：滋賀県)



【 出典：労災保険新規受給者数 】

### 13. メンタルヘルス対策の取り組み (※ 複数回答)



相談体制の整備、健診後の保健指導、担当者の選任、教育・研修が比較的多い。

【 出典：令和3年実施 安全衛生自主点検 (有効回答数 1,918 (回答率 51.1%) 全業種・規模 30人以上) 】